

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書									
2026年 6月 26日									
(宛先) 高槻市長									
提出者 住 所 大阪府高槻市今城町25-3 氏 名 株式会社エーアンドエー大阪 代表取締役 松井 晃介 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-685-1928									
<table><tr><td>収</td><td>受</td></tr><tr><td>令和</td><td>-8.6.26</td></tr><tr><td>高市資第</td><td>号</td></tr><tr><td>★</td><td>高 槻 市</td></tr></table>		収	受	令和	-8.6.26	高市資第	号	★	高 槻 市
収	受								
令和	-8.6.26								
高市資第	号								
★	高 槻 市								
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。									
事業場の名称	株式会社エーアンドエー大阪								
事業場の所在地	大阪府高槻市今城町25-3								
計画期間	2026年4月1日から2027年3月31日								
当該事業場において現に行っている事業に関する事項									
①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業								
②事業の規模	2,794百万円								
③従業員数	92名								
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①の通り								

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙②の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排 出 量	7.83 t	13.41 t
	（これまでに実施した取組） 毎月の会議体で排出量を確認し、情報の共有や指示などが実施できる社内組織を整備している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排 出 量	7.75 t	13.28 t
	（今後実施する予定の取組） 現状の取組を維持する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 陶磁器くず（2種類）、石綿含有陶磁器くず、廃プラスチック類、木くず、ガラスくず、無機性汚泥、廃油、蛍光灯、水銀灯はそれぞれに分類し、保管している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の分別を維持する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

陶磁器くず①	陶磁器くず②	陶磁器くず③	無機性汚泥
87.13 t	695.47 t	38.2 t	14.52 t

②計画

陶磁器くず①	陶磁器くず②	陶磁器くず③	無機性汚泥
83.26 t	688.52 t	37.82 t	14.37 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

陶磁器くず④	陶磁器くず⑤		
9 t	20 t	t	t

②計画

陶磁器くず④	陶磁器くず⑤		
8.91 t	20.2 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	4196.73 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	陶磁器くず	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	4238.70 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	全処理委託量	7.83 t	13.41 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	7.83 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	13.41 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

陶磁器くず①	陶磁器くず②	陶磁器くず③	無機性汚泥
87.13 t	695.47 t	38.2 t	14.52 t
87.13 t	695.47 t	38.2 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	14.52 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

陶磁器くず④	陶磁器くず⑤		
9 t	20 t	t	t
9 t	t	t	t
t	20 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	全 処 理 委 託 量	7.75 t	13.28 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	7.75 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	13.28 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

②計画

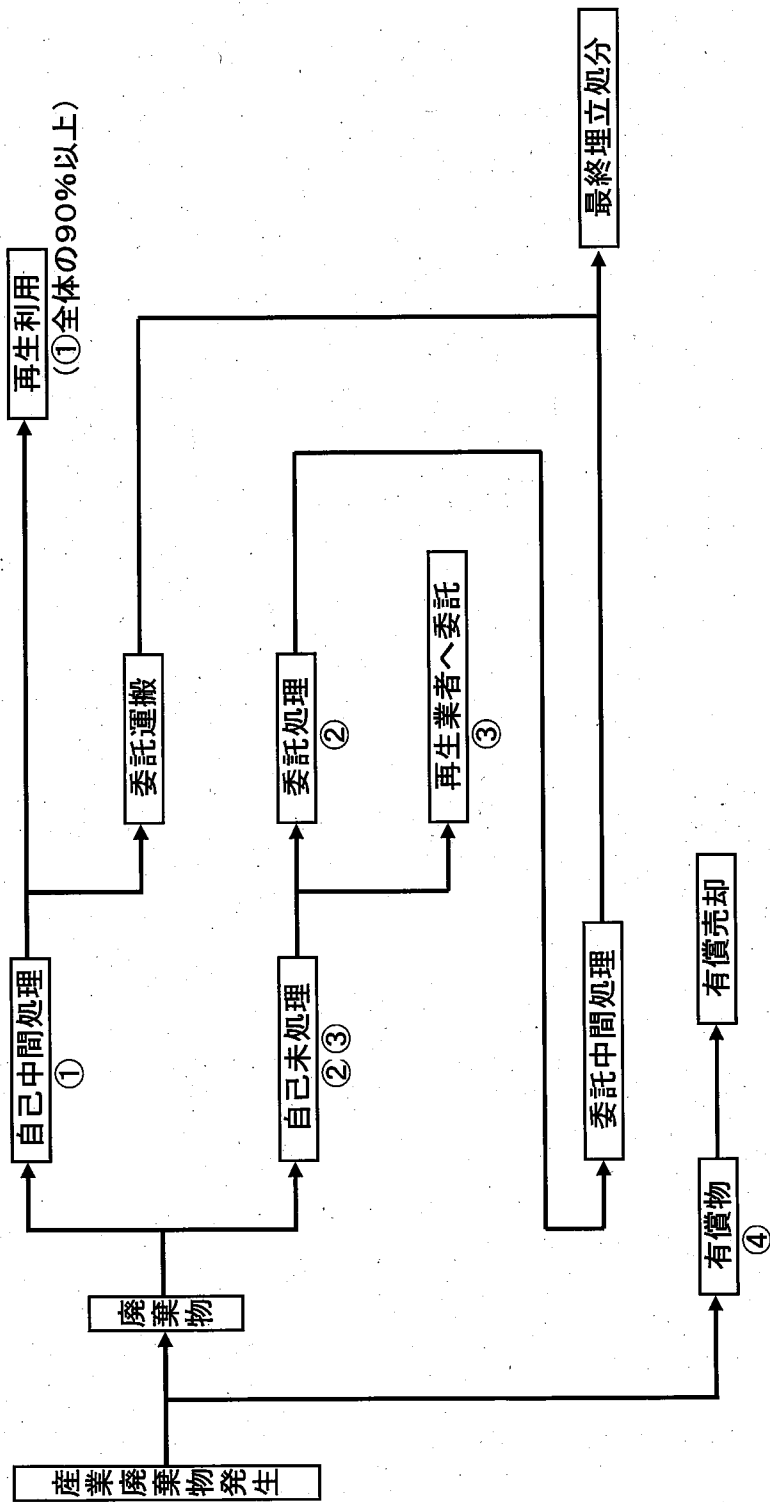
陶磁器くず①	陶磁器くず②	陶磁器くず③	無機性汚泥
86.26 t	688.52 t	37.82 t	14.37 t
86.26 t	688.52 t	37.82 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	14.37 t

②計画

陶磁器くず④	陶磁器くず⑤		
8.91 t	20.2 t	t	t
8.91 t	t	t	t
t	20.2 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

産業廃棄物処理工程フローシート

(株)エーアンドエー大阪



○発生産業廃棄物品目

①陶磁器屑

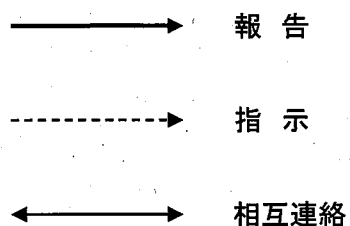
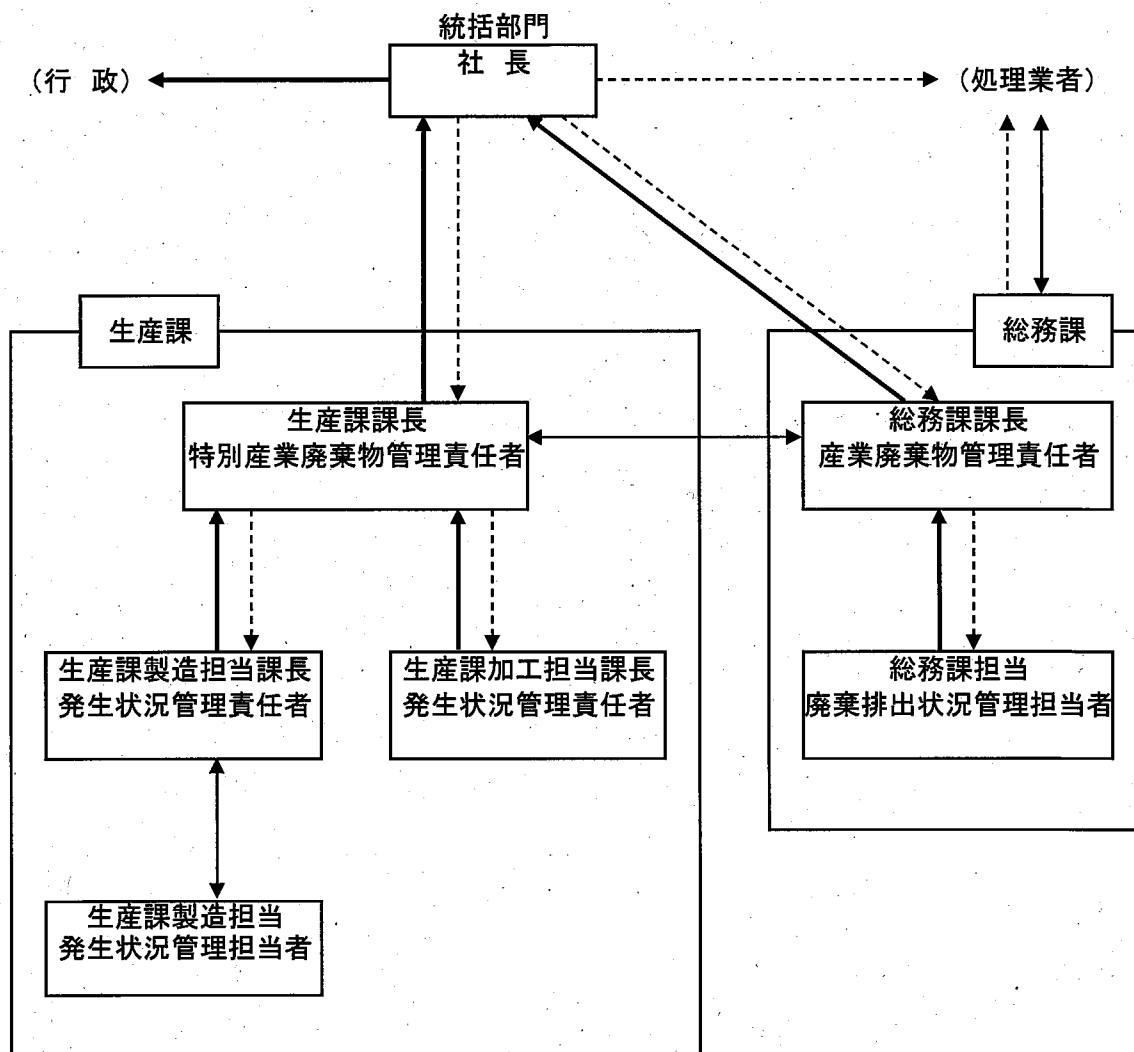
②汚泥

③木屑

④廃油

別紙②

社内組織図及び各部署の役割
〔社内組織図〕



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 8年 5月 12日

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番59号

氏 名 鳳工業株式会社 代表取締役社長 齊藤 伸一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6464-6873

収	受
令和	-8.5.12
高市資第	号
本	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	高槻市管轄内事業場 (鳳工業株式会社 建設工事部)
事業場の所在地	高槻市管轄区域内 (大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番7号)
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	2,400,000千円
③従業員数	35名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・道路建設工事（舗装工事） がれき類（アスファルト・コンクリート塊） →再生処理業者に委託して再生骨材として再資源化 ・解体工事 がれき類（アスファルト・コンクリート塊） →再生処理業者に委託して再生骨材として再資源化

（日本産業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・別紙(最終シート)管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和7年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	排 出 量	2977.4 t	44.89 t
	(これまでに実施した取組) ・工法の改善		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	排 出 量	2975 t	44.89 t
	(今後実施する予定の取組) ・引続き、発注者の指示の範囲内で工法の改善、排出抑制、減量に取り組む		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類に他の廃棄物が混入しない様に分別、保管を実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引続き、がれき類に他の廃棄物が混入しない様に分別、保管を実施する

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和7年度）実績】			
がれき類	—	—	—
6 t	— t	— t	— t
【目標】			
がれき類	—	—	—
5 t	— t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和7年度）実績】			
がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和7年度）実績】			
がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	全処理委託量	2977.4 t	44.89 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	－ t	－ t
	再生利用業者への 処理委託量	2977 t	45 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組） ・産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t

【目標】

がれき類	—	—	—
— t	— t	— t	— t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和7年度）実績】

がれき類	—	—	—
6 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
6 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン破片	コンクリート破片
	全 処 理 委 託 量	2975 t	44.89 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2975 t	45 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する ・行政処分の有無確認		
※事務処理欄			

【目標】			
がれき類	—	—	—
5 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
5 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

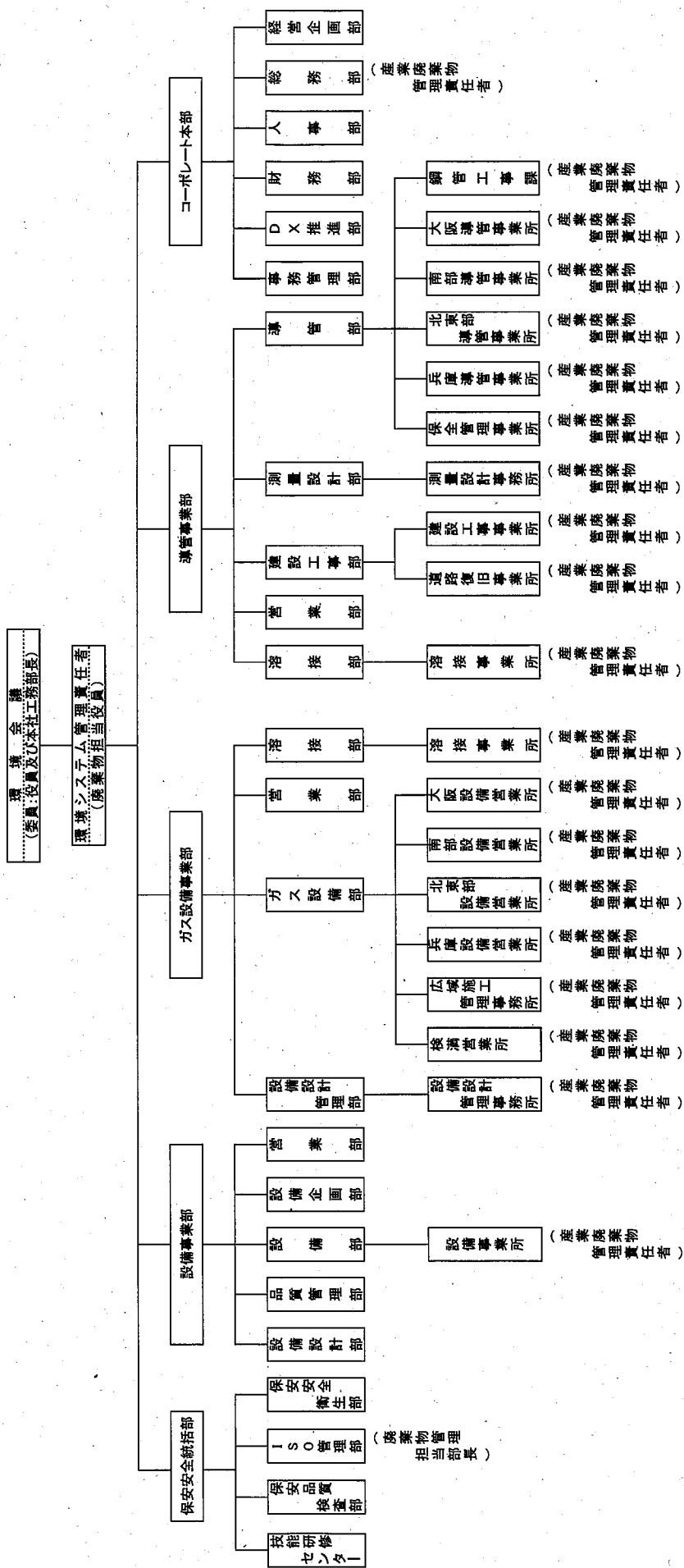
[illegible]

三

提

[illegible]

令和8年4月1日現在



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和8年6月30日

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪市中央区北浜3-5-29
日本生命淀屋橋ビル氏 名 株式会社大林組大阪本店
専務執行役員大阪本店長
竹中 秀文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-7632-8714

収	受
令和 -8.6.30	
高市資第	号
本	高 槻 市

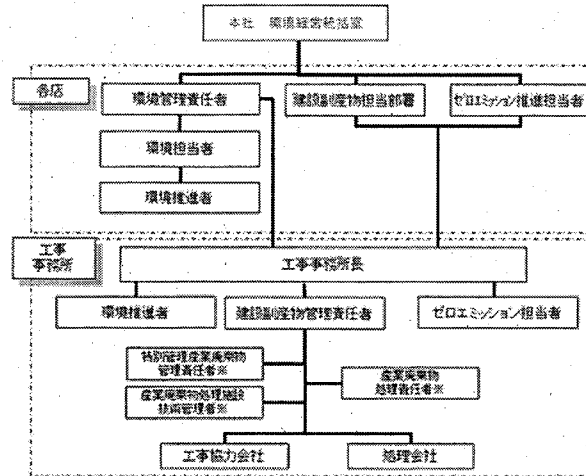
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社大林組大阪本店 高槻市管轄区域内事業場
事業場の所在地	高槻市管轄区域内
計画期間	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	14,580百万円
③従業員数	2,291名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[施工・発生] --> B[保管] B --> C[収集運搬] C --> D[中間処理
(再生・縮減)] D --> E[最終処分] D --> F[再生品] </pre>

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	
	（これまでに実施した取組） ①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の目標値設定 ②産業廃棄物の削減方法 ・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	
	（今後実施する予定の取組） ①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の目標値設定 ②産業廃棄物の削減方法 ・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値を設定し、混合廃棄物の排出量を低減することにより分別を促進する。 ②コンクリート塊、アスファルト塊、木くず、廃プラ、石綿含有建材等	
	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値を設定し、混合廃棄物の排出量を低減することにより分別を促進する。 ②コンクリート塊、アスファルト塊、木くず、廃プラ、石綿含有建材等	
②計画		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	
	（これまでに実施した取組） 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	
	（今後実施する予定の取組） 該当なし	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	
	（これまでに実施した取組） 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	
	（今後実施する予定の取組） 該当なし	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	
	優良認定処理業者 への処理委託量	
	再生利用業者への 処理委託量	
	認定熱回収業者 への処理委託量	
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	
	(これまでに実施した取組) ①リサイクル率の目標値設定 ②ゼロエミッション活動の推進 ③再資源化ルートの確立 ④優良認定処理業者の選定 ⑤広域再生指定を受けているメーカーとの契約（石膏ボード等）	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	
	優良認定処理業者 への処理委託量	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	
	認定熱回収業者 への処理委託量	
	認定熱回収業者以 外 の熱回収を行う業 者 への処理委託量	
(今後実施する予定の取組) ①リサイクル率の目標値設定 ②ゼロエミッション活動の推進 ③再資源化ルートの確立 ④優良認定処理業者の選定 ⑤広域再生指定を受けているメーカーとの契約 (石膏ボード等)		
※事務処理欄		

別紙(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状：前年度(令和7年度)実績量

計画：今年度(令和8年度)計画量

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自らの再生利用に関する事項		自らの中間処理に関する事項		自らの焼却・処分又は再資源化に関する事項		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
①汚泥	19,394.18	18,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19,394.18	18,000.00	0.00	0.00	19,394.18	18,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②廃プラスチック類	14.60	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.60	10.00	2.50	2.00	13.54	9.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③木くず	10.95	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.95	10.00	1.95	1.00	10.60	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④金属くず	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑤がれき類	2,281.88	2,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,281.88	2,000.00	287.88	200.00	2,123.54	2,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑥建設系混合廃棄物	43.54	40.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	43.54	40.00	43.54	40.00	32.76	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	21,745.45	20,060.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21,745.45	20,060.00	336.17	243.00	21,574.92	20,049.00	0.00	0.00	0.00	0.00

前 年 度 【 令 和 7 年 度 】 実 績

事業報告書の項目		状 況										注	
コード	事業報告書の項目	①前出費	②自己資本 貸付金	③自己資本 貸付金	④自己資本 貸付金	⑤自己資本 貸付金	⑥自己資本 貸付金	⑦自己資本 貸付金	⑧自己資本 貸付金	⑨自己資本 貸付金	⑩自己資本 貸付金	⑪自己資本 貸付金	⑫自己資本 貸付金
		(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	(i)	(j)	(k)	(l)
1	200 ①汚泥	19,394.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	900 ②機加工品	14.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	800 ③木くず	10.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	1200 ④金属くず	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	1500 ⑤がれき類	2,281.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	2000 ⑥建設系混合廃棄物	43.54	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
	合計	21,745.45	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(注)1)トン未満は四捨五入。ただし、数字が有効でなければ小数点以下3桁まで記載は可。

[illegible]

2

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和8年6月3日

高槻市長 殿

提出者

住所 大阪府中央区博労町2-1-13

氏名 共立建設株式会社 関西支店

取締役支店長 岡田 昌輝

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

収	受
令和	-8.6.-3
高市資第	号
本	高 槻 市

電話番号 06-6260-1860

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	28JS000110 共立建設株式会社 関西支店
事業場の所在地	大阪府中央区博労町2-1-13
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D0611 総合建設業
②事業の規模	年間完成工事高 54億5千万円
③従業員数	70名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和7年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
排出量	465.90 t	1,388.00 t

（これまでに実施した取組）
 混合廃棄物比率減少を毎年度混廃比率の月別作業所別で数値化し、計数管理を行う。 分別保管と廃棄につき、工事作業所毎に周知指導。 実寸発注による不要材廃棄物の発生抑制。 梱包材の簡素化指導。 ユニット化搬入の推進。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
排出量	419.31 t	1,249.20 t

（今後実施する予定の取組）
 実寸発注による不要廃棄物の発生の減少化を推進する。 梱包材の簡素化推進。 ユニット化による製品搬入。 これらを推進する事を目的とした施工管理手法の向上を図る。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
 がれき類（コンクリート塊・アスファルト塊）、木くず、石膏ボード等の分別徹底で再資源化効率の向上。 水銀含有廃棄物（蛍光灯等）の適正分別。 混合廃棄物への再資源化可能物混入防止のため、作業所単位で指導・周知の徹底強化。 ISO14001のEMS取り組み推進による混合廃棄物比率低減化の数値管理実施中。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
 再資源化可能廃棄物の搬出前分別仕訳・集積保管をさらに細かく管理・実施。混合廃棄物比率低減にむけ、目標値の設定と目標管理実施。 計画的な実施・検証法でISO14001EMS取り組み推進。 混合廃棄物比率低減目的のため、協力業者との目的意識の共有化を図る。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃石膏ボード	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
6.45 t	8,390.00 t	36.40 t	47.86 t

②計画

廃石膏ボード	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
5.81 t	7,551.00 t	32.76 t	43.07 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

水銀使用製品			
0.15 t	t	t	t

②計画

水銀使用製品			
0.14 t	t	t	t

(第3面-1)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 再生処理業者委託による、資源化した再生砕石の 作業所内再利用可能な場合の利活用を促進。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 同上 再生処置業者委託による、資源化した再生砕石の作業所内利活用促進。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 該当項目なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 該当項目なし		

(第4面-1)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	（これまでに実施した取組） 該当項目なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
	（今後実施する予定の取組） 該当項目なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全 処 理 委 託 量	465.90 t	1,388.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	465.90 t	0.00 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	465.90 t	1,388.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 処理場の現地確認。処理の実地確認実施。		

(第4面-2)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃石膏ボード	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
6.45 t	8,390.00 t	36.40 t	47.86 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	22.00 t
6.45 t	8,390.00 t	36.40 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第4面-3)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

水銀使用製品			
0.15 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t
0.15 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全 処 理 委 託 量	419.31 t	1,249.20 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	419.31 t	0.00 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	419.31 t	1,249.20 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 処理場の現地確認。処理の实地確認実施。		
※事務処理欄			

(第5面-2)

②計画

廃石膏ボード	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物
5.81 t	7,551.00 t	32.76 t	43.07 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	19.80 t
5.81 t	7,551.00 t	32.76 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

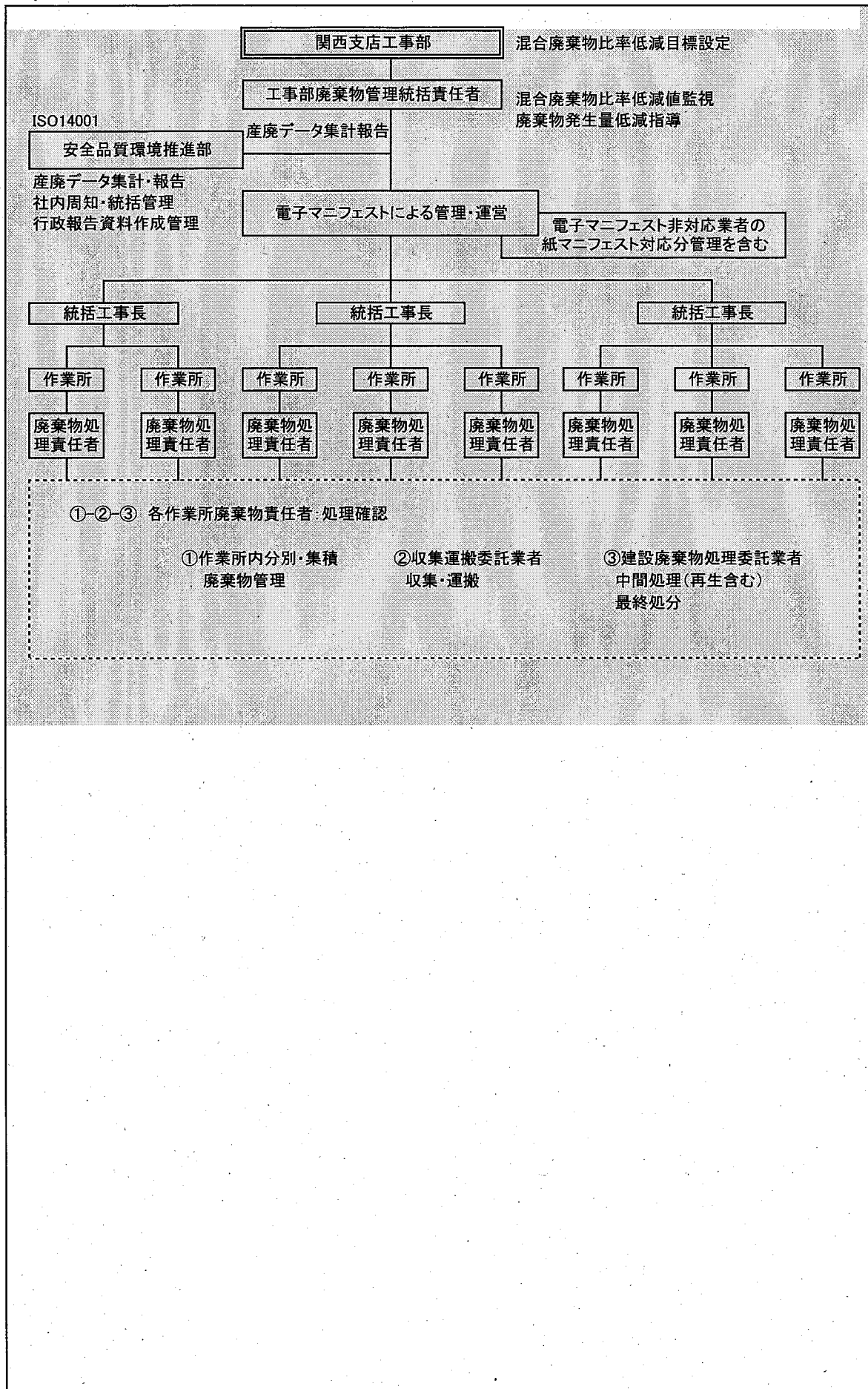
水銀使用製品			
0.14 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t
0.14 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t
0.00 t	t	t	t

別添 1 処理工程図

産業廃棄物の一連の処理の工程

- ・ コンクリート等がれき → 再生処置業者委託による再生砕石への資源化
再生後の砕石のうち 作業所内再利用の利活用
- ・ 木くず等 → 再生処置業者委託によるチップ化再資源
可燃廃棄物は焼却業者委託
- ・ 廃プラスチック → 再生処置業者委託による 破碎・選別・圧縮形成等中間処理後固形燃料化
- ・ アスファルト塊 → 再生処置業者委託による再生路盤材への再資源化

別添2 管理体制図



前 年 度 【令和7 年 度】 実 績

出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	
出 発 地														FAX		電子メールアドレス	

今年度【令和8年度】目標

提出書

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 進 捗 状 況																	②小計		③大計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コード	名 称	①排出量	②自らの排出量	③自己消費等	④自らの排出量	⑤自らの排出量	⑥自らの排出量	⑦自らの排出量	⑧自らの排出量	⑨自らの排出量	⑩自らの排出量	⑪自らの排出量	⑫自らの排出量	⑬自らの排出量	⑭自らの排出量	⑮自らの排出量	⑯自らの排出量	⑰自らの排出量	⑱自らの排出量	⑲自らの排出量	⑳自らの排出量	㉑自らの排出量	㉒自らの排出量	㉓自らの排出量	㉔自らの排出量	㉕自らの排出量	㉖自らの排出量	㉗自らの排出量	㉘自らの排出量	㉙自らの排出量	㉚自らの排出量	㉛自らの排出量	㉜自らの排出量	㉝自らの排出量	㉞自らの排出量	㉟自らの排出量	㊱自らの排出量	㊲自らの排出量	㊳自らの排出量	㊴自らの排出量	㊵自らの排出量	㊶自らの排出量	㊷自らの排出量	㊸自らの排出量	㊹自らの排出量	㊺自らの排出量	㊻自らの排出量	㊼自らの排出量	㊽自らの排出量	㊾自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	㊿自らの排出量	

(注1)トン未満は四捨五入して四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

様式第二号の八 (第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 8年 6月 3日

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪府高槻市萩之庄3-1-3

氏 名 クラシエ株式会社 高槻工場

工場長 平 茂

電話番号 072-669-6121

収	受
令和	-8.6.-8
高市資第	号
本	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	クラシエ株式会社 高槻工場
事業場の所在地	大阪府高槻市萩之庄3-1-3
計画期間	2026年4月1日～2027年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	32 : その他の製造業
②事業の規模	製造品出荷額 : 320,034 万円
③従業員数	87名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A工程	廃プラスチック類 B工程
	排 出 量	2765.2 t	0.5 t
	（これまでに実施した取組） 生産量減少に伴い、動植物残渣も比例して減少		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A工程	廃プラスチック類 B工程
	排 出 量	2750.0 t	1.0 t
	（今後実施する予定の取組） 廃棄物の再利用率向上を目指します。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 動植物性残渣、廃プラスチック類、その他廃棄物はそれぞれ分別保管している。
② 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 会社方針として、埋立処分ゼロを目標に分別強化や処分先の見直しを進める。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙の通り			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
③ 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類C全域	
	排 出 量	19.8 t	t
	（これまでに実施した取組） 廃プラスチック類について生産量減少に伴い、減少している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類C全域	
	排 出 量	18.0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 廃棄物の再利用率向上を目指します。 埋立処分ゼロを目指します。 減産の計画があり減少する見込み。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 動植物性残渣、廃プラスチック類、その他廃棄物はそれぞれ分別保管している。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 会社方針として、埋立処分ゼロを目標に分別強化や処分先の見直しを進める。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A工程	廃プラスチック類 B工程
	全 処 理 委 託 量	2765.2 t	0.5 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	175.7 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2765.2 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	0.5 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 工場内で物を購入するときは、エコマークの付いたものなど環境に配慮したものを買うよう推進。		

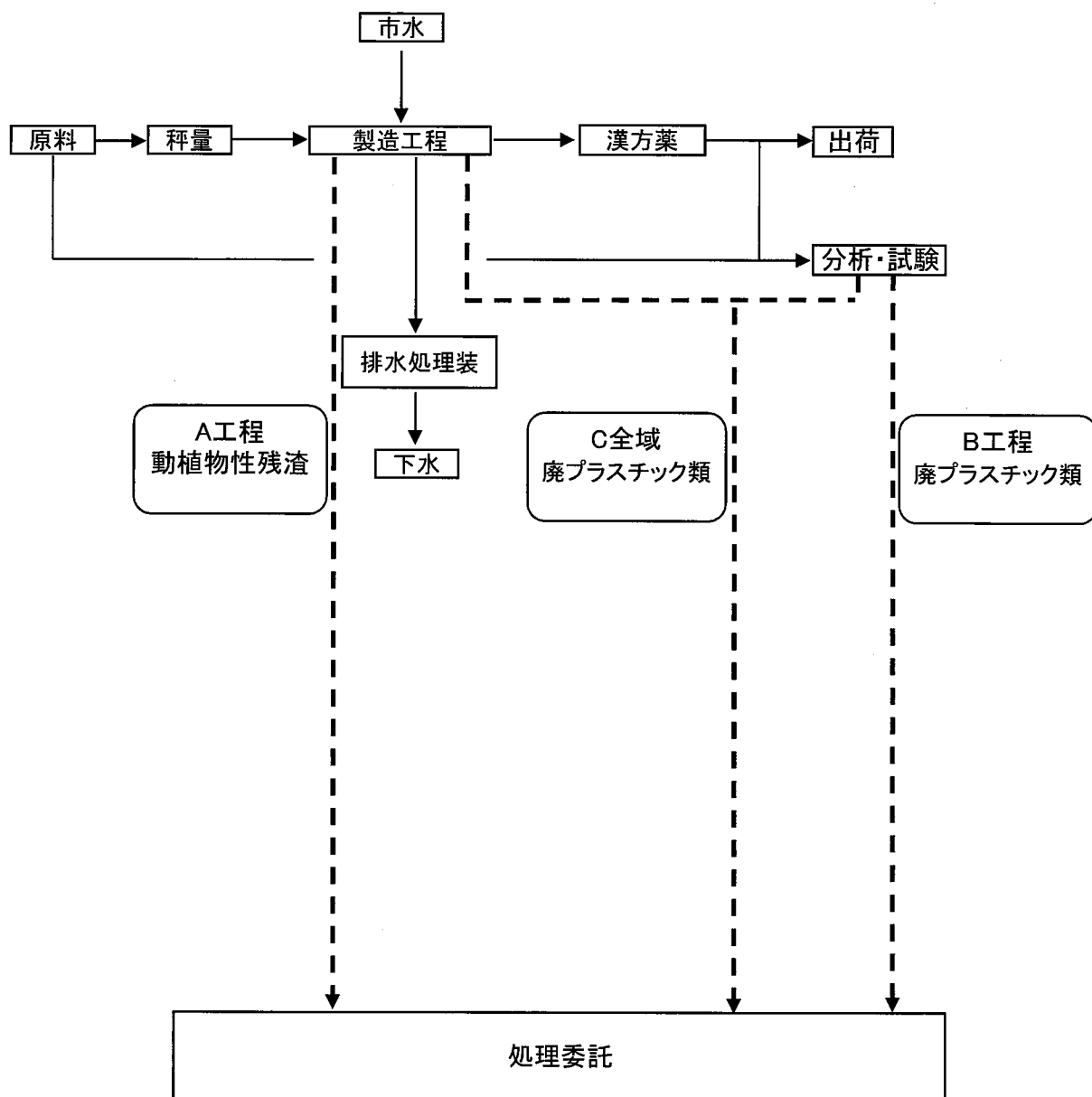
(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
② 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
② 現状	【前年度（ 2025年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類C全域	
	全 処 理 委 託 量	19.8 t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	17.9 t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	17.9 t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	1.9 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	工場内で物を購入するときは、エコマークの付いたものなど環境に配慮したものを買うよう推進		

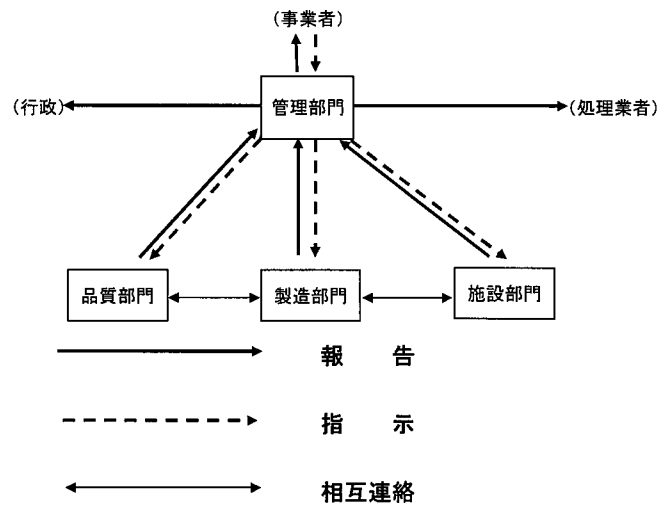
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣 A工程	廃プラスチック類 B工程
	全 処 理 委 託 量	2750.0 t	1.0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2750.0 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	1.0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	廃棄物の再利用率向上を目指し、分別の徹底に取り組む。 工場内で物を購入するときは、エコマークの付いたものなど環境に配慮したものを買うよう更に推進する。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類C全域	
	全処理委託量	18.0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	17.0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	17.0 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	1.0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の再利用率向上を目指し、分別の徹底に取り組む。 工場内で物を購入するときは、エコマークの付いたものなど環境に配慮したものを買うようさらに推進する。 埋立処分ゼロを目標に分別強化及び、処分先の検討		
※事務処理欄			

〔産業廃棄物発生工程フロー〕



添付資料 管理体制図及び各部署の役割
〔管理体制図〕



〔各部署の役割〕

部 署	役 割
A 管理部門	- 産業廃棄物の発生から処分に至るまでの帳簿等を作成して統括的に把握管理 - 産業廃棄物の発生工程、種類ごとの発生量、排出量及び性状等のチェック、集計等 - 行政に対する報告等 - 処理業者委託の委託契約、委託量、委託伝票(マニフェスト)等の管理 - 産業廃棄物の適正管理及び減量化及び分別等に関する社内啓発 - 各部署間の調整及び指示 - 廃棄物の資源化・減量化及び適正管理について検討し産業廃棄物処理計画の策定及びその実施
B 製造部門	- 当該部門における産業廃棄物処理委託伝票(マニフェスト)管理 - 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 - 各現場の施設の維持管理点検等 - 各現場における分別状況の徹底・確認 - 上記内容をAに報告
C 品質部門	- 当該部門における産業廃棄物処理委託伝票(マニフェスト)管理 - 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 - 各現場における分別状況の徹底・確認 - 上記内容をAに報告
D 施設部門	- 産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 - 各現場における分別状況の徹底・確認 - 上記内容をAに報告